

台灣省高雄市前鎮河淨化試驗

平成17年9月末日～平成18年3月末日

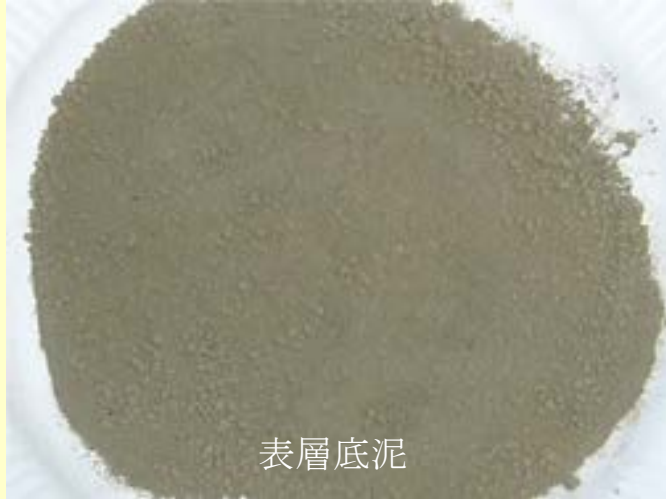
全 景



OD-900LF型

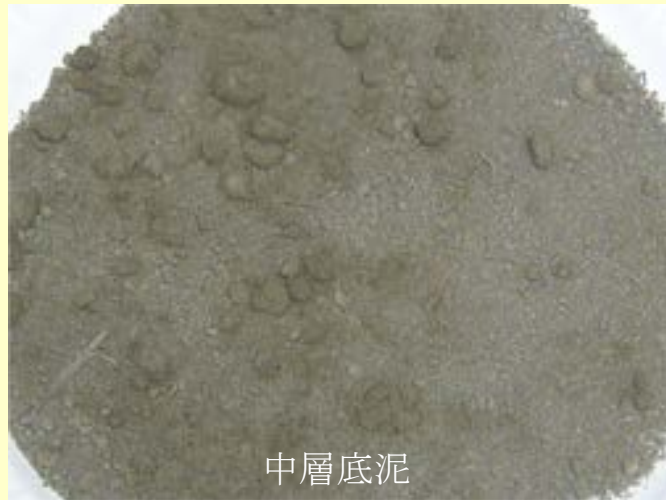


試験途中の底泥の様子



表層底泥

- 表層部・・・分解が進みサラサラの状態になる。色も薄茶色に変化している。
- 中層部・・・葉や茎等が原形で残っている。乾燥後も団子状のものが多く、色は黒色。



中層底泥



試験区には驚くほどの多くの魚の生息が確認される。

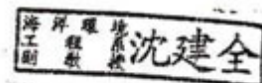
底泥分析経過

平成17年10月 ~ 平成18年3月

日付	強熱減量 (%)	COD (mg/g)	硫化物 (mg/g)	ORP (mV)
平成17年				
10/28	8.8	30.2	4.38	-193
11/28	9.5	31.9	4.88	-167
12/20	7.2	25.6	3.29	-169
平成18年				
2/25	7.0	20.9	2.89	-165
3/21	6.3	18.6	1.90	-158

環境監測改善值

項目	測站	2005/10/7	2005/12/27	2006/2/23
N-NH ₃	出水口	7.12	4.54	1.29
	翠亨橋	3.36	7.08	2.38
	鎮興橋	ND	6.08	2.44
COD	出水口	62.90	29.80	44.10
BOD	出水口	21.80	10.70	8.50
	翠亨橋	18.10	14.30	8.30
	鎮興橋	21.10	13.30	8.50
DO	出水口	0.80	7.50	4.70
	進水口	-	5.30	3.50
	媽祖港橋	0.70	4.40	7.80
	翠亨橋	0.40	4.30	4.20
	鎮興橋	0.00	3.70	4.40


 沈建全

1 執行單位：國立高雄海洋科技大學 沈建全研究團隊調查